

令和 8 年 2 月 10 日
文教経済常任委員協議会
浪岡振興部地域づくり振興課

令和7年度 青森市第三セクター経営評価シート(第三次評価)

株式会社アップルヒル

三次評価(青森市第三セクター経営評価委員会)

株式会社アパレルビル					
三次評価（青森市第三セクター経営評価委員会）					
評価項目	一次評価 （法人）	二次評価 （所管部局）	評価内容（評価すべき取組・助言・意見など）	評価結果※	
目的適合性	概ね良好	概ね良好	◆地元特産品のPR及び地産地消の推進、地域情報や観光情報の発信、りんごを中心に地域資源を活用したイベントの実施、校外学習や職場体験学習の受け入れ等、他の団体とも連携を図りながら、地域振興に資する公益的事業を幅広く展開していることについては評価できる。 ◆県内外催事販売及びPR活動事業、教育機関との連携事業についても、引き続き、積極的な取組を期待する。	概ね良好	
効率性・効果性	概ね良好	概ね良好	◆職員1人当たりの収益高が3年連続上昇しているなど、効率性・効果性の判断基準となる各種財務比率も改善・向上しており、第三セクターとしての効率性・効果性に問題はないと判断している。 ◆社内定例会議を活用し、「お客様の声」の把握や社内の情報共有に努め、課題の把握や検証を行い、商品のオンライン販売や催事販売の出店先の見直しを行うなど、効率的・効果的な取組をしていることについては評価できる。	概ね良好	
組織運営の健全性	概ね良好	概ね良好	◆社内定例会議や取締役会においてPDCAサイクルによる経営マネジメントの検証及び改善を進めていること、個人情報保護のほか組織運営に必要な規程を整備、実践し、経営基盤の強化が図られていることは評価できる。	概ね良好	
財務の健全性	概ね良好	概ね良好	◆当期利益を継続的に確保しており、また累積欠損金や借入金もなく、安定した財政運営に努力してきたことについては大いに評価できる。 ◆法人の財政状態については、自己資本比率も非常に高く問題ないと判断でき、法人の資金繰りについても流動比率が非常に高く、評価できる。 ◆法人の運営に将来必要な資金を確保しているが、利益剰余金について、具体的な使途（設備等の修繕、更新に関わる経費など）に基づいた必要額の積立と各残高を明示した方が資金繰りの状況が把握できると考える。	概ね良好	
透明性	概ね良好	概ね良好	◆市の第三セクターとして情報公開に関する規程を整備しており、また、当該法人に関する各種情報（事業報告や決算報告など）については、インターネットも活用して積極的に公表するなど、その透明性は大きいと評価できる。	概ね良好	
自立性	概ね良好	概ね良好	◆イベント開催や道草庵におけるカレーコーナーの新設、レストランにおいて好評だった期間限定メニューを定番メニューにするなど各種取組が奏功し、独立した経営体として自主・自立化に努めていること、経営成績は3期黒字を維持していること、財政状態も盤石であること、市からの収入にも依存していないことを考慮すると、法人の自立性については問題ないといえる。	概ね良好	

※評価結果：概ね良好>改善の余地あり>大いに改善を要する

【青森市第三セクター経営評価委員会による総括的な所見】

◆効率的・効果的な取組などによって、当期利益を継続的に確保しており、安定した財政運営に努力してきたことについては大いに評価できる。今後においても、県内外催事販売及びPR活動事業、教育機関との連携事業について、積極的な取組を期待する。

◆全ての項目が「概ね良好」の評価となったが、今後も各項目についての維持・向上に取り組み、更なる成長・発展に努めることを期待する。